

2026（令和 8）年 9 月 9 日
科学技術振興機構（JST）

**研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム（A-STEP）
産学共同 ステージⅠ（育成フェーズ）／ステージⅡ（本格フェーズ）
2026 年度募集における新規採択課題の決定について**

JST（理事長 橋本 和仁）は、研究成果最適展開支援プログラム（A-STEP） 産学共同の 2026 年度募集において、ステージⅠ（育成フェーズ）69 件、ステージⅡ（本格フェーズ）17 件の新規採択課題を決定しました（別紙 1、別紙 2）。

A-STEP 産学共同は「ステージⅠ（育成フェーズ）」と「ステージⅡ（本格フェーズ）」で構成され、社会課題の解決などに向けた技術移転を支援するプログラムです。「ステージⅠ（育成フェーズ）」は、大学・公的研究機関等（以下、「大学等^注」）における新規性・優位性のある基礎研究成果（技術シーズ）を企業等との共同研究につなげるまで磨き上げ、「学」と「産」のマッチングを行い、共同研究体制の構築を目指すものです。「ステージⅡ（本格フェーズ）」は、大学等の技術シーズについて、大学等と企業等との共同研究により実用化に向けた可能性を検証し、中核技術の構築に資する成果の創出と、その成果の大学等から企業等への技術移転を目指すものです。

募集期間は、2026 年 2 月 25 日（水）から 4 月 21 日（火）までとし、「ステージⅠ（育成フェーズ）」に 721 件、「ステージⅡ（本格フェーズ）」に 87 件の応募がありました。

募集締め切り後、外部専門家の協力の下、技術シーズの独創性・優位性、イノベーションインパクト、目標・計画、実施体制、遂行能力などの観点から審査し、採択課題を決定しました。

今後、契約などの条件が整い次第、研究開発を開始する予定です。

注）大学等

国公立大学、高等専門学校、公的研究開発機関、公益財団法人、公益社団法人、および旧制公益法人から移行した一般財団法人または一般社団法人（非営利型法人で事業として研究を実施する法人）を指します。

<添付資料>

別紙 1：A-STEP 産学共同 ステージⅠ（育成フェーズ） 2026 年度募集 採択課題一覧

別紙 2：A-STEP 産学共同 ステージⅡ（本格フェーズ） 2026 年度募集 採択課題一覧

参 考：A-STEP 産学共同 概要

＜お問い合わせ＞

＜事業に関すること＞

科学技術振興機構 スタートアップ・技術移転推進部

星 潤一（ホシ ジュンイチ）

〒102-0076 東京都千代田区五番町 7 K's 五番町

Tel : 03-5214-8994 Fax : 03-5214-8999

E-mail : a-step@jst.go.jp

＜報道に関すること＞

科学技術振興機構 広報課

〒102-8666 東京都千代田区四番町 5-3 サイエンスプラザ

Tel : 03-5214-8404 Fax : 03-5214-8432

E-mail : jstkoho@jst.go.jp

＜科学を支え、未来へつなぐ＞

例えば、世界的な気候変動、エネルギーや資源、感染症や食料の問題。私たちの行く手にはあまたの困難が立ちはだかり、乗り越えるための解が求められています。JST は、これらの困難に「科学技術」で挑みます。新たな価値を生み出すための基礎研究やスタートアップの支援、研究戦略の立案、研究の基盤となる人材の育成や情報の発信、国際卓越研究大学を支援する大学ファンドの運用など。JST は荒波を渡る船の羅針盤となって進むべき道を示し、多角的に科学技術を支えながら、安全で豊かな暮らしを未来へとつなぎます。

JST は、科学技術・イノベーション政策推進の中核的な役割を担う国立研究開発法人です。

A-STEP 産学共同 ステージⅠ（育成フェーズ） 2026年度募集 採択課題一覧

【ICT、電子デバイス、ものづくり分野：26件】

連番	課題名	大学等名	研究者名
1	SoC向け組込みFPGAの実用化開発	熊本大学 半導体・デジタル研究教育機構 教授	飯田 全広
2	帯域律速要素の刷新と広帯域化による超高速AFMの開発	金沢大学 ナノ生命科学研究所 准教授	梅田 健一
3	非認知能力の測定と形式的支援のためのデジタルアセスメント基盤の構築	東京大学 大学院教育学研究科 准教授	岡田 謙介
4	半導体封止における銅-エポキシの薬品レス密着技術および非破壊な密着性評価技術の開発	東京大学 生産技術研究所 教授	梶原 優介
5	蒸発潜熱を利用した高熱流束対応冷却デバイス・システムの開発	山形大学 大学院理工学研究科 教授	鹿野 一郎
6	触感メディアサービスの実現に向けた触感設計・再現技術基盤の構築	東京大学 大学院新領域創成科学研究科 特任助教	神垣 貴晶
7	無電化地域における感染症克服を目的とした発症前からの検出を可能とする実用的なポータブルデバイスの開発	東邦大学 理学部 講師	木村 雄亮
8	筋シナジーに基づく低通信・高再現性ウェアラブル筋電インタフェースの開発と技能伝承への応用	東京科学大学 総合研究院 未来産業技術研究所 教授	小池 康晴
9	次世代半導体実装のための可変曲率吸着面を有する大面積薄型湾曲部材用静電吸着装置（A-VCESC）	東京科学大学 環境・社会理工学院 教授	齊藤 滋規
10	超低温冷凍保存魚の多重周波数超音波AIを活用した品質検査システムの開発	東海大学 海洋研究所 特任准教授	酒井 彬
11	汗および皮膚由来情報を用いた脱水・熱ストレス兆候のリアルタイム可視化ウェアラブル基盤の開発	東京理科大学 創域理工学部 准教授	四反田 功
12	ルチル構造酸化物系を用いた深紫外光デバイスの開発	名古屋工業大学 大学院工学専攻 助教	島添 和樹
13	船舶のライフサイクルリスクを考慮した構造設計最適化手法の開発	神戸大学 大学院海事科学研究科 准教授	高見 朋希
14	自然呼吸の一周期内時間構造の可視化と指標化による呼吸状態評価デバイスの開発	名古屋大学 大学院情報学研究科 教授	張 賀東
15	AIC理論による多孔質樹脂一体成形を用いたxEV用軽量・消音ダクトの開発	岐阜大学 工学部 教授	寺島 修
16	磁石を「印刷」する：大気中・室温レーザ転写によるマイクロ磁気機能集積技術の確立	長崎大学 大学院総合生産科学研究科 教授	中野 正基
17	データセンターの運用柔軟性を可視化する従量インセンティブ設計と系統安定化システムの統合プラットフォーム構築	静岡大学 学術院工学領域 助教	中村 綾花
18	航空機用高温超伝導誘導同期モータの性能究極化と電気-液体水素複合駆動システムの開発	京都大学 大学院工学研究科 特定教授	中村 武恒
19	COTS半導体信頼性評価に向けた複数クロックSoC用故障注入評価技術の基盤構築	京都大学 大学院情報学研究科 教授	橋本 昌宣
20	インピーダンス解析とPI-AI・VSGの動的協調による無停止型次世代電力系統安定化プラットフォームの開発	関西学院大学 工学部 教授	平瀬 祐子
21	土-構造物相互作用を考慮したトポロジ最適化：地盤構造物の多目的・自律型設計基盤の創出	関西大学 環境都市工学部 准教授	宮崎 祐輔
22	単色テラヘルツ光源を用いた干渉計不要型・位相感度シングルピクセル計測技術の開発	千葉大学 大学院工学研究院 教授	宮本 克彦
23	熟練技能のデータ化とAIフィードバックによる技能伝承基盤の構築	静岡大学 学術院情報学領域 准教授	山本 泰生
24	ScAlN薄膜への酸素添加と高結晶性を両立させる「シートターゲット法」の原理解明と応用展開	芝浦工業大学 工学部 教授	吉田 慎哉
25	半導体露光光源窓向け次世代高耐久フッ化物固溶体単結晶の焼液化結晶育成プロセスの開発	東北大学 金属材料研究所 特任准教授	吉野 将生
26	超広帯域空間符号化分光イメージングシステムの開発	電気通信大学 大学院情報理工学研究科 教授	渡邊 恵理子

※一覧の記載内容は選考時点の情報に基づくものであり、課題名・大学等名は研究開発開始前までに変更となる場合があります。
 ※辞退その他の事情により研究開発実施時点で変更となる場合があります。

（大学等名の所属・役職は応募時点）
 （研究者名の五十音順に掲載）

【機能材料分野：17件】

連番	課題名	大学等名	研究者名
27	超軽量材料を基盤とする超軽量自律飛行デバイスの開発	名古屋大学 大学院工学研究科 助教	上野 智永
28	高感度分析法と融合したケイ素およびホウ素の選択的分離用機能性樹脂の創製：超純水プロセスの高度化への展開	大分大学 理工学部 講師	江藤 真由美
29	高熱密度熱マネジメントに向けた液体金属ハニカムハイブリッド冷却モジュールの開発	横浜国立大学 大学院工学研究院 教授	太田 裕貴
30	超高粘度と粘度上昇の時間制御を実現するトポロジカルゲルを用いた運動性増粘剤の開発	関西大学 化学生命工学部 教授	大矢 裕一
31	自然由来ガス絶縁直流電力機器における誘電率/導電率傾斜による革新的電界制御の実証	名古屋大学 大学院工学研究科 准教授	小島 寛樹
32	単結晶磁気光学ガーネット多層膜開発と非接触高速スピン制御ミラー応用	東北大学 電気通信研究所 准教授	後藤 太一
33	環境親和性ナノ粒子の光学共鳴を利用した紫外線遮蔽材料の開発	神戸大学 大学院工学研究科 准教授	杉本 泰
34	ハイエントロピー化によるピロリン酸亜鉛系負熱膨張微粒子の機能制御	名古屋大学 大学院工学研究科 教授	竹中 康司
35	即応性と汎用性に優れた多種混合プラスチック相容化剤の開発	広島大学 大学院先進理工系科学研究科 准教授	田中 亮
36	高密度分極ユニットの精密集積による革新的高屈折率モノマー・プラットフォームの開発	東京大学 大学院総合文化研究科 教授	寺尾 潤
37	多様なバイオ分子設計による微細金粒子の選択的凝集と次世代選鉱プロセスへの展開	北海道大学 大学院工学研究院 教授	中島 一紀
38	希土類配位化合物を用いた高効率・成形自在な透明シンチレータ開発と放射線ファントム基盤技術の創出	物質・材料研究機構 電子・光機能材料研究センター 主幹研究員	中西 貴之
39	高耐久バナジウムクロム系水素透過合金膜の設計・製造技術確立とアンモニアからの分散型水素製造モジュールへの展開	鈴鹿工業高等専門学校 材料工学科 教授	南部 智恵
40	資源循環性プラスチックの大量生産に向けた事業化	山口大学 大学院創成科学研究科 教授	西形 孝司
41	単分子誘電体の産業応用に向けた設計指針および用途探索	広島大学 大学院先進理工系科学研究科 教授	西原 禎文
42	拡張 π 共役強誘電性液晶を用いた偏光制御型電界発光素子の開発	神戸大学 大学院工学研究科 教授	舟橋 正浩
43	リン酸塩系分子複合アニオン化合物を中核としたCO ₂ 電解触媒の開発	東京科学大学 理学院 教授	前田 和彦

※一覧の記載内容は選考時点の情報に基づくものであり、課題名・大学等名は研究開発開始前までに変更となる場合があります。

※辞退その他の事情により研究開発実施時点で変更となる場合があります。

(大学等名の所属・役職は応募時点)
(研究者名の五十音順に掲載)

【アグリ・バイオ分野：26件】

連番	課題名	大学等名	研究者名
44	豚流行性下痢に対する経口mRNAワクチンの開発	静岡県立大学 薬学部 教授	浅井 知浩
45	温泉藻を利用した高温ストレス低減飼料の開発	広島大学 両生類研究センター 准教授	井川 武
46	超音波を用いた小動物全身血行ネットワーク計測・解析システムの開発	東北大学 大学院医工学研究科 助教	石井 琢郎
47	パルスリリースLC/MS/MSによるプロテオミクス計測の革新	京都大学 大学院薬学研究科 教授	石濱 泰
48	バイオ材料によるPFAS汚染水浄化法の開発	京都大学 化学研究所 教授	上杉 志成
49	簡便かつ汎用的な抗体の細胞内送達法の開発	京都大学 化学研究所 助教	川口 祥正
50	植物の高受光化による閉鎖型栽培システムの革新	九州大学 大学院農学研究院 教授	後藤 栄治
51	液滴アレイプレートに対向接触分離による濃度自動制御型液滴分析装置の開発	立命館大学 理工学部 教授	小西 聡
52	PERIOD2リン酸化を標的としたポリフェノール代謝物によるストレスレジリエンス素材の開発	神戸大学 大学院農学研究科 教授	榎原 啓之
53	減酒を支援する機能性食品・飲料の開発	京都大学 大学院農学研究科 教授	佐々木 努
54	バイオものづくりを革新する光スイッチ技術の開発	東京大学 大学院総合文化研究科 教授	佐藤 守俊
55	多様な非モデル細菌に適用可能なプラスミドベクター設計基盤の構築	静岡大学 工学部 教授	新谷 政己
56	バイオ法によるゴムのアップサイクル技術開発	福島大学 共生システム理工学類 教授	杉森 大助
57	構造未知天然化合物の迅速同定に向けた多次元分画システムの開発	千葉大学 大学院薬学研究院 助教	杉山 龍介
58	天敵生物の機能を増強するRNAiバイオブースター技術の開発	東京農工大学 大学院農学研究院 教授	鈴木 丈詞
59	バイオ由来スーパーエンブラ原料供給基盤の構築	神戸大学 大学院工学研究科 准教授	田中 勉
60	家畜粘膜感染症に対する全身・粘膜免疫誘導ワクチンプラットフォームの開発	農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究部門 主任研究員	長澤 裕哉
61	植物ゲノムの局所標的多様化による商業的形質の創出	神戸大学 先端バイオ工学研究センター 教授	西田 敬二
62	実用作物品種でのゲノム編集育種を加速する再分化促進タンパク質の高効率送達システムの開発	筑波大学 つくば機能植物イノベーション研究センター 助教	野中 聡子
63	高粘度・高温食品の食感制御を可能にする超音波マイクロバブル食品加工基盤技術の開発	山形大学 大学院理工学研究科 教授	幕田 寿典
64	多様なヌクレオチド三リン酸を安価に造るバイオプロセス開発	東京科学大学 未来社会創成研究院 地球生命研究所 教授	松浦 友亮
65	発酵食品由来プロテアーゼによる腸管ウイルス制御技術の開発と畜産防疫への社会実装	東京農工大学 農学部附属感染症未来疫学研究センター 教授	水谷 哲也
66	補因子依存酵素の人工フォールディング法の開発	東京農工大学 大学院工学研究院 教授	村岡 貴博
67	1分子創薬を加速する次世代ハイコンテンツ解析システムの開発	京都大学 大学院理学研究科 教授	柳川 正隆
68	ジャガイモシストセンチュウ感染土壌におけるAI、生合成、有機合成を用いた耕作法の創出	静岡県立大学 薬学部 教授	渡辺 賢二
69	容器回転型ブレードレスバイオリクターによる細胞の低コスト大量培養技術の確立	大阪大学 大学院基礎工学研究科 特任研究員（常勤）	渡邊 大記

※一覧の記載内容は選考時点の情報に基づくものであり、課題名・大学等名は研究開発開始前までに変更となる場合があります。
※辞退その他の事情により研究開発実施時点で変更となる場合があります。

（大学等名の所属・役職は応募時点）
（研究者名の五十音順に掲載）

A-STEP 産学共同 ステージⅡ（本格フェーズ） 2026年度募集 採択課題一覧

【ICT、電子デバイス、ものづくり分野：7件】

連番	課題名	大学等名	研究者名	企業名
1	食品品質を劣化させない高電界パルス殺菌技術の社会実装	熊本大学 産業ナノマテリアル研究所 教授	勝木 淳	岩井機械工業株式会社 キュービー株式会社
2	AIロボティクスを基盤としたガス管スマート保全システムの構築	東京大学 大学院工学系研究科 特任教授	亀崎 允啓	東京ガスネットワーク株式会社
3	エッジAI統合型ナノ触覚センシングユニットの製品基盤技術開発	香川大学 創造工学部／微細構造デバイス統合研究センター 教授／センター長	高尾 英邦	ルネサスエレクトロニクス株式会社
4	多様なサンプルに適応可能な超微量元素オンサイト分析法の実用化	北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 教授	高村 禪	ジーエルサイエンス株式会社 株式会社マイクロエミッション
5	ニオブ系超伝導体ナノアーキテクチャの革新と環境調和型NMR超伝導磁石の開発	物質・材料研究機構 エネルギー・環境材料研究センター 主幹研究員	伴野 信哉	ジャパンスーパーコンダクタテクノロジ株式会社
6	クリーン・保守レス化を実現する磁気式非接触送りねじの半導体装置実装技術開発	名古屋大学 大学院工学研究科 准教授	部矢 明	株式会社ニコン
7	長期稼働可能な手のひらサイズSOFCオフグリッド電源の開発と実装	東京科学大学 総合研究院 未来産業技術研究所 助教	山田 哲也	フタバ産業株式会社

【機能材料分野：4件】

連番	課題名	大学等名	研究者名	企業名
8	革新的サーマルマネジメントを可能とする超巨大負熱膨張材料の研究開発	東京科学大学 総合研究院 フロンティア材料研究所 教授	東 正樹	日本材料技研株式会社
9	タンデム変調誘導熱プラズマによる高品質・高機能ナノ材料のkg/h級量産技術の確立と産業実装	金沢大学 理工研究域 教授	田中 康規	株式会社日清製粉グループ本社
10	高機能トポロジカル量子材料の適用によるSOT-MRAMの実用化技術の確立	東京科学大学 工学院 教授	Pham Nam Hai (ファム・ナムハイ)	ウエスタンデジタルテクノロジーズ合同会社
11	希土類フリーの超磁歪振動素子の量産化中核技術の確立と聴覚者の骨伝導式聴覚機器への社会実装	島根大学 先端マテリアル研究開発協創機構 教授	藤枝 俊	FILLTUNE株式会社 東京フェライト製造株式会社

【アグリ・バイオ分野：6件】

連番	課題名	大学等名	研究者名	企業名
12	細胞に合わせたテラーメイド型培養基材の開発	量子科学技術研究開発機構 高崎量子技術基盤研究所 プロジェクトリーダー	大山 智子	株式会社アテクト
13	微細藻類に由来する新規天然色素の産業利用に向けた技術開発	東京農業大学 生命科学部 教授	川崎 信治	セイコーエプソン株式会社
14	大腸腸管内腔における腸内細菌による分解を利用した精密崩壊カプセルの創成	近畿大学 生物理工学部 准教授	栗原 新	三生医薬株式会社
15	In vivo 4D顕微鏡の開発	広島大学 大学院統合生命科学研究科 特定教授	杉 拓磨	浜松ホトニクス株式会社 日本ビューワーズ株式会社
16	ナチュラルかつ持続可能なバニリンの生産を可能とする画期的酵素法の開発	東京理科大学 創域理工学部 教授	古屋 俊樹	長瀬産業株式会社 築野ライスファインケミカルズ株式会社
17	魚由来5,6-DiHETEによる犬猫用サプリメントの製剤化と臨床有効性評価	東京大学 大学院農学生命科学研究科 准教授	村田 幸久	焼津水産化学工業株式会社 備前化成株式会社 福井佐詰株式会社

※一覧の記載内容は選考時点の情報に基づくものであり、課題名・大学等名は研究開発開始前までに変更となる場合があります。
※辞退その他の事情により研究開発実施時点で変更となる場合があります。

(大学等名の所属・役職、企業名は応募時点)
(研究者名の五十音順に掲載)

A-STEP 産学共同 概要

1. 概要

A-STEP (Adaptable and Seamless Technology Transfer Program through Target-driven R&D) は、大学・公的研究機関等（以下、「大学等」）で生まれた科学技術に関する研究成果を国民経済上重要な技術として実用化することで、研究成果の社会還元を目指す技術移転支援プログラムです。

A-STEP 産学共同は、大学等の研究成果の技術的リスクを顕在化し、それを成果の創出者である研究者が中心となって解消することで、新規性・優位性のある基礎研究成果を企業等による製品化に向けた開発が可能となる段階まで支援し、円滑な技術移転を目指すものです。

A-STEP 産学共同のメニュー構成

支援メニュー	産学共同	
	ステージⅠ（育成フェーズ）	ステージⅡ（本格フェーズ）
目的・狙い	社会課題解決等に向けて、大学等の基礎研究成果（技術シーズ）を、企業等との共同研究につなげるまで磨き上げ、「学」と「産」のマッチングを行い、共同研究体制の構築を目指す。	社会課題解決等に向けて、大学等の基礎研究成果（技術シーズ）を、大学等と企業等との共同研究により、実用化に向けた可能性を検証し、中核技術の構築に資する成果の創出と、その成果を大学等から企業等へ技術移転することを目指す。
課題提案者	大学等の研究者	大学等の研究者と企業等
プロジェクトリーダー	研究責任者（大学等所属）	研究責任者（大学等所属）
対象分野	特定の分野を指定せずに幅広く募集。ただし医療分野は対象外。	
研究開発期間	最長 2.5 年※1	最長 4.5 年※1
研究開発費	上限 1,500 万円（年額）※2	上限 2,500 万円（年額）※2※3
資金の種類	グラント	マッチングファンド
その他	ステージⅠ（育成フェーズ）課題は、ステージⅡ（本格フェーズ）へ移行のための事前評価（ステージゲート評価）を受けることが可能（絞り込みあり）	

※1 2026 年度は 2026 年 10 月研究開発開始予定。

※2 間接経費を含む。初年度のみ開始日を考慮した年度上限額を設定。

※3 JST は原則として、大学等に委託費を支出。

2. A-STEP 産学共同の対象分野

A-STEP 産学共同では、社会的・経済的なインパクトにつながることを期待される幅広い分野からの研究開発提案を対象としています。医療分野の研究開発は日本医療研究開発機構（AMED）が担っているため、A-STEP では原則として募集の対象外としていますが、それ以外は学術・技術分野を指定せずに提案を受け入れています。

ただし、適切に評価するために、便宜上「ICT、電子デバイス、ものづくり」「機能材料」「アグリ・バイオ」の3つの分野を設定しており、幅広い分野をカバーするアドバイザーの協力の下、各分野のプログラムオフィサー（P0）により審査します。

3. A-STEP 産学共同における各分野 P0 およびアドバイザー

役職	氏名	所属
ICT、電子デバイス、ものづくり分野		
P0	馬場 俊彦	横浜国立大学 大学院工学研究院 教授
アドバイザー	池谷 知彦	東京科学大学 研究・イノベーション本部 特任教授／ 電力中央研究所 名誉シニアアドバイザー
アドバイザー	宇田 茂雄	元 日本アイ・ビー・エム株式会社 取締役執行役員 CTO
アドバイザー	大須賀 公一	大阪工業大学 ロボティクス&デザイン工学部 教授
アドバイザー	太田 淳	奈良先端科学技術大学院大学 理事／副学長
アドバイザー	河原林 健一	情報・システム研究機構 国立情報学研究所 情報学プリンシプル研究系 教授／ 東京大学 大学院情報理工学系研究科 教授
アドバイザー	葛本 昌樹	三菱電機株式会社 先端技術総合研究所 開発戦略部 技術統轄
アドバイザー	塩谷 智基	京都大学 成長戦略本部 特定教授
アドバイザー	鷲見 和彦	青山学院大学 理工学部 教授
アドバイザー	高柳 万里子	東芝デバイス&ストレージ株式会社 半導体事業部 シニアフェロー
アドバイザー	田中 学	大阪大学 接合科学研究所 教授
アドバイザー	為近 恵美	横浜国立大学 半導体・量子集積エレクトロニクス研究センター IMS 客員教授
アドバイザー	中尾 政之	東京大学 産学協創本部 特任研究員
アドバイザー	羽根 一博	東北大学 名誉教授
アドバイザー	原田 明憲	富士フイルムビジネスイノベーション株式会社 デバイステクノロジー事業本部 フェロー

アドバイザー	藤巻 朗	名古屋大学 未来社会創造機構 特任教授／ 産業技術総合研究所 量子・AI 融合技術ビジネス開発グローバル研究センター 審議役
アドバイザー	竇迫 巖	情報通信研究機構 Beyond Connectivity 研究開発推進ユニット ユニット長
アドバイザー	村上 恭和	九州大学 大学院工学研究院 主幹教授
アドバイザー	矢川 雄一	株式会社日立製作所 社会ビジネスユニット 社会システム事業部 事業部長
機能材料分野		
P0	宝野 和博	物質・材料研究機構 理事長
アドバイザー	犬丸 啓	広島大学 大学院先進理工系科学研究科 教授
アドバイザー	岡部 晃博	三井化学株式会社 新事業開発センター 共創ビジネスデザイン室 室長
アドバイザー	加藤 一実	産業技術総合研究所 特別顧問
アドバイザー	川上 養一	日亜化学工業株式会社 横浜研究所 主席研究員／ 京都大学 名誉教授
アドバイザー	河野 龍興	東京大学 先端科学技術研究センター 水素エネルギー部門 教授
アドバイザー	杉本 諭	東北大学 大学院工学研究科 技術社会システム専攻 特任教授／副理事（産学連携担当）
アドバイザー	高田 和典	物質・材料研究機構 フェロー
アドバイザー	西野 孝	神戸大学 大学院工学研究科 名誉教授／客員教授
アドバイザー	藤田 照典	早稲田大学 理工学術院総合研究所 客員教授 上級研究員
アドバイザー	馬淵 守	京都大学 大学院エネルギー科学研究科 教授
アドバイザー	村田 英幸	北陸先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 教授
アドバイザー	山田 淳夫	東京大学 大学院工学系研究科 教授
アグリ・バイオ分野		
P0	山本 卓	広島大学 ゲノム編集イノベーションセンター センター長・教授
アドバイザー	加藤 健太郎	東北大学 大学院農学研究科 教授
アドバイザー	菅沼 大行	カゴメ株式会社 食健康研究所 シニアスペシャリスト
アドバイザー	関 実	千葉大学 大学院工学研究院 名誉教授
アドバイザー	芹澤 武	東京科学大学 物質理工学院 教授
アドバイザー	立花 宏文	九州大学 大学院農学研究院 主幹教授

アドバイザー	中村 崇裕	九州大学 大学院農学研究院 教授
アドバイザー	西島 和三	東北大学 未来科学技術共同研究センター シニアリサーチ・フェロー／ 横浜市立大学 医学部 客員教授
アドバイザー	二宮 正士	東京大学 大学院農学生命科学研究科 特任研究員（名誉教授）
アドバイザー	浜地 格	京都大学 エネルギー理工学研究所 特任教授
アドバイザー	原田 慶恵	大阪大学 ヒューマン・メタバース疾患研究拠点 特任教授
アドバイザー	福崎 英一郎	崇城大学 生物生命学部 教授／ 大阪大学 先導的学際研究機構 産業バイオイニシアティブ 研究部門 特任教授
アドバイザー	三浦 猛	愛媛大学 大学院農学研究科 教授
アドバイザー	三沢 和彦	理化学研究所 理事長特別補佐／ 東京農工大学 ワンウェルフェア高等研究所 教授
アドバイザー	山本（前田） 万里	農業・食品産業技術総合研究機構 食品研究部門 エグゼクティブリサーチャー
アドバイザー	養王田 正文	東京農工大学 大学院工学府 特任教授
アドバイザー	横川 隆司	京都大学 大学院工学研究科 教授

（敬称略、アドバイザーは五十音順、所属機関・役職は2026年4月1日現在）